

課題、まちづくりの基本目標、都市構想及び地域別構想の対応表

本町の現状と住民意向調査からみえる課題			まちづくりの基本目標		都市構想		
●：本町の現状からみえる課題　■：住民意向調査からみえる課題					詳細は計画書 66 ページを参照		
住まいづくり	① 人口減少や少子高齢化	●■商業施設等の都市機能施設における維持・充実や交通利便性の向上等により、 住み慣れた地域で誰もが暮らしやすいまちづくりを進めることが必要 ●■さらに企業誘致等による転入促進や転出抑制、移住定住者におけるコミュニティ形成の促進等の取組により、 人口減少の緩和が必要	目標1：誰もが便利で快適に暮らせる生活環境の形成 秩序ある適正な土地利用の誘導、必要な都市機能の確保、安心して移動できる環境づくりなど、生活基盤施設の整備・維持により、住み慣れた地域で、誰もが便利で快適に住み続けられる生活環境の形成を目指します。	広島圏域都市計画マスタープランを参照	都市構想の概要 まちづくりの基本理念「利便性の高いまちなかと地域が繋がり、住み慣れた地域でゆったりと暮らせるまち」を踏まえ、 都市構想では千代田都市計画区域のまちづくりの方向性 を示します。 千代田都市計画区域は広島圏域の地域拠点として、都市計画区域内外の住民生活を支えるとともに、既存産業の都市基盤の維持・充実や交通利便性を活かした産業振興の活性化を図るものとされています。 そこで都市構想では、広島圏域都市計画マスタープランおよび千代田都市計画区域の整備、開発及び保全の方針と整合を図りつつ、北広島町が目指す都市づくりの方向性を示します。	土地利用 1) 持続可能な都市構造の形成 中心拠点への機能集約と既存施設の有効活用等により、コンパクトで持続可能なまちを形成 2) 豊かな自然環境との共生 山地・森林や農地の保全と無秩序な開発の抑制により、自然と共生する持続可能なまちを形成	
	② 空き家率の増加	●空き家の発生防止の啓発活動や、空き家バンク等の利活用などの 空き家対策が必要					都市施設 1) 都市施設の再編・集約の推進 人口等の変化に応じて都市施設の再編・集約により、効率的な施設配置への再編を推進 2) 都市施設の計画的な維持管理 道路等の都市施設の安全性と機能性を確保するため、計画的な維持管理と更新を推進
	③安全・安心・快適な上下水道サービスの提供	●■上下水道施設やゴミ収集等の 計画的な整備・更新や適切な維持管理等が必要					
移動環境づくり	④町内路線バスの廃止等による交通利便性の低下	●■今後も公共交通ネットワークの確保をしつつ、ライフスタイルや年齢層、居住地域等に応じて求められる多様な移動のニーズに対して、徒歩や IoT を活用した地域公共交通 MaaS 等を含めた 様々な移動環境の構築が必要	目標2：災害に強く、安全・安心に暮らせるまちの構築 昨今、頻発・激甚化する洪水や土砂災害等の自然災害による被害を軽減し、住民の生命・財産を守るため、ハード・ソフトの両輪により、効果的・効率的に防災・減災対策を推進し、災害に強く、安全・安心に暮らせるまちの構築を目指します。			開発事業 市街地 1) 既存ストックを活かした効率的な市街地整備の推進 既存の都市基盤や建築ストックを活かしつつ計画的に維持管理し、中心拠点の機能強化と必要な市街地開発を検討	
	⑤安全で快適な町内ネットワークの維持	● 既存区間の効率的な維持管理、安全性の確保 が求められている。また、将来的な需要を踏まえた 道路整備の必要性の再検討が必要					安全・安心な暮らし 1) 流域全体での災害防止対策の推進 頻発・激甚化する自然災害に対し、土砂災害・治水対策と自然環境を活かした防災の推進 2) 減災への取組の推進 災害の被害を低減する「減災」への取組や防災体制の強化等を図り、災害に強いまちづくりの推進
	⑥千代田 IC を活かした物流や交流の強化	■広域ネットワークによる拠点性の高まりを活かしたまちづくりが必要					
活力づくり	⑦経営耕地総面積、農家数の減少による耕作放棄地の増加	●圃場整備や耕作放棄地の活用等の 適正な土地利用が必要	目標3：経済活動を支えるインフラの充実 中国縦貫自動車道および中国横断自動車道広島浜田線等の優れた立地条件を活かし、ポテンシャルの高い地域への新たな産業集積を促進し、製造業や流通業等の経済活動を支えるインフラの充実を目指します。			自然的環境 1) 貴重な財産としての自然環境の保全と活用 農地等の保全・育成と生活空間の緑化により、自然が持つ多様な機能を活かしたまちを形成 2) 環境にやさしいまちづくりの推進 豊かな自然を継承するため、クリーンエネルギーを活用し、ゼロカーボンや循環型社会を実現	
	⑧北広島町の産業を支える第2次産業のさらなる発展や第3次産業の維持・向上	●町内に点在する製造業・流通業等の事業所や 既存店舗等を維持 するとともに、今後も新たな雇用確保を通じて若い世代の定住人口を確保するため、 新たな企業誘致の受け皿となる産業用地の整備等が必要					歴史・景観 1) 個性があふれる景観づくり 歴史的資源、伝統文化など地域の魅力を活かし、個性あふれる景観づくりの推進 2) 協働による景観の保護と継承 伝統文化の継承活動等への住民の参加を促進し、協働による景観の保護と継承に努める
	⑨空き家、空き店舗の増加、既存施設の維持ができないことによるまちの活力や利便性の低下	●各地域の役場・支所周辺等の拠点となる地域へ居住や施設の誘導、空き店舗活用、低未利用地の有効活用により、 まちの活力の向上が必要					
魅力づくり	⑩深刻化する地球温暖化、気候変動、自然の減少、生物多様性の損失	●省エネルギーの推進や自然環境・生物多様性の保全、山々や河川、田園風景等の 多彩な自然景観の保全が必要	目標4：豊かな地域資源を保全・活用したまちづくり 緑あふれる山地や豊かな田園など、本町の豊かな地域資源を保全するとともに、魅力を活かしたまちづくりを進めることで、さらなる地域の価値を高め、交流人口の拡大に努めます。			地域別構想 詳細は計画書 76 ページを参照	
	⑪魅力ある地域資源、自然、民俗芸能を活かした観光振興等の地域づくり	●■北広島町の魅力ある地域資源や民俗芸能の保全を行うとともに、それらの 資源を活かした 6 次産業の促進や観光業の活性化が必要					
安心・安全づくり	⑫指定避難所までの経路の被災や、役場や支所の浸水	●■土砂災害・浸水対策として地すべり防止対策や、河川・排水路・堤防の整備等の ハード整備 や、ハード対応しきれない災害については、事前に情報普及や避難誘導支援、災害の恐れがある立地の制限・規制等の ソフト施策を組み合わせた取組が必要					
都市経営	⑬高齢化による扶助費の増加や、インフラ・施設に対する更新費用の増加	●公共サービスの効率化や公共施設等の効率的な配置による 行政コストの削減が必要					